

意見・質問票
【資料1-1、1-2】広報啓発部会議事録について。ご意見、ご質問等ご記入ください。
(榎本委員) (ACPについて) ちょっとやってみよう、終末期というイメージの払しょくの方向性は賛成です。金額や手軽さを前面にした葬式のテレビCMもあるくらいですので、そのくらいライトなもので良いかと。当院の患者でも、病気・ケガに関わらず1~2日様子見して、結局入院となる方も少なくありませんので病気・ケガを入りにACPについて触れる機会とするのも良いかと思いました。
(秋葉副会長) 対象者を、健康な人としている点は良いと思う。年齢問わず啓発していける。物語の内容も具体的でよいと思う。期待しています。
(前田委員) ACPについて具体的に冊子を作成することで、ACPの啓発を「かたち」にして下さっており、素晴らしいと感じました。
(藤井委員) 型にしていくことは、皆の力が必要になることと思います。残るものがあることは楽しみでもあります。
(尾崎委員) ACPという言葉は直感的にわかりづらいと感じる。

回答・対応
ご意見ありがとうございます。
→ 前回、皆様にご協力いただいた書面会議でもACPに関する現状や課題として
→ ・ACPや在宅での看取りに関心がない方が多い
→ ・市民がACPにふれる機会が少ない
→ ・縁起でもない話のイメージで話題にしにくい
→ とご意見をいただいております。絵本という形で目に触れる機会を増やし、少しでもACPに関してハードルが下げられればと思います。
→ また、絵本という特性を生かして孫世代・子世代への啓発もすすめられればと思います。
→

【資料2-1、2-2、2-3】研修部会議事録について。ご意見、ご質問等ご記入ください。

(榎本委員)感染対策や災害対策は、各施設でもなされていると思いますが、今回のようにやって頂くことで、自施設の振り返りだけでなく、普段の連携の基盤になり得ると思います。また、市内の施設同士が共通することは市として上記対策の底上げや質の担保にもなると感じました。

(秋葉副会長) コロナ禍での、研修の為、WEB研修となりますが、事前準備等が大変だともいいますが頑張ってください地域の各職種の課題を、共有できるので良いと思う。WEB研修参加します。

(前田委員) コロナ禍でも配信というかたちで研修を開催して下さい感謝します。

(藤井委員) たいそう身近に発生した事例をまとめておくことは大いに参考になると思います(ヒヤリハットの大きなバージョンとして)。

【資料3】在宅医療・介護連携サポートセンター報告について。ご意見、ご質問等ご記入ください

(岩倉委員) いつもありがとうございます。

(尾崎委員) MCSの利用が進んでいるのがわかった。

→

ご意見ありがとうございます。

→

コロナ禍で横のつながりが難しい中、市内の各職種や各事業所の課題や取り組みをWEB研修という形で共有することで、地域全体の底上げにつながっていければと思います。現状では、期間を設けた中での配信という形が参加者にとっても参加しやすい環境なのではと思います。

→

→

→

ありがとうございます。

→

ありがとうございます。MCSの活用をお願いします。